



奈良県感染症情報

令和2年第53週(12月28日～1月3日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報 ※第52週(12月21日～12月27日)分

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	0.68	(1.18)	↓	↓	↓	↗
2	A群溶連菌咽頭炎	0.12	(0.74)	↓	↓	↓	↓
3	咽頭結膜熱	0.09	(0.44)	↓	↘	↓	↓
3	水痘	0.09	(0.09)	→	↘	→	↑↑
3	突発性発しん	0.09	(0.32)	↓	↓	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第53週は年末年始で休診の医療機関が多く、定点把握感染症の報告数は減少しています。インフルエンザの報告もみられません。

新型コロナウイルス感染症は、県内の第52週(12月21日～27日)における新規感染者が227名、第53週(12月28日～1月3日)が226名と、第51週の161名に比べて大幅に増加しています。12月下旬は保育所や複数の病院などでクラスターが発生しました。また、入院者数は1月5日現在で234名で、入院対応可能数370床の7割程度となっています。県では無症状者を含むすべての感染者を入院または宿泊療養により対応しています。宿泊療養者数は徐々に増加しており、12月30日から新たな宿泊施設を確保することで対応しています。新型コロナウイルスの感染から発症までの潜伏期間は多くが5～6日間と言われており、年末年始の影響は第1週(1月4日～1月10日)の感染者数の推移をみないと判断できませんが、今のところ県内で終息の兆しはみえず、今後も増加が予想されます。引き続き、「うつらない・うつさない」行動の徹底が重要です。

❖ 小児科外来情報 ❖

出典:内閣官房HP

北部地区(田中小児科医院)

年末には川崎病の3歳児があった。
 インフルエンザは無く、発熱患児の受診も少ない。
 外来受診者は例年の50%程です。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

咽頭扁桃炎増多、扁桃白苔付着を伴い、迅速では溶連菌、アデノウイルス陽性例が多い。発熱遷延例ではEBウイルス陽性も散見されている。インフルエンザの流行はない。

発熱が無～1,2日、咳嗽や鼻汁も軽微な小学生よりCOVID-19陽性がでている。普通感冒との鑑別は困難。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 53 週 12 月 28 日 ~ 3 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	3 (0.09)	2 (0.22)			1 (0.17)			
A群溶連菌咽頭炎	4 (0.12)		1 (0.11)	1 (0.14)	2 (0.33)			
感染性胃腸炎	23 (0.68)	7 (0.78)	1 (0.11)	1 (0.14)	10 (1.67)	4 (4.00)		
水痘	3 (0.09)	1 (0.11)			1 (0.17)	1 (1.00)		
手足口病								
伝染性紅斑								
突発性発しん	3 (0.09)			1 (0.14)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	1 (0.03)						1 (1.00)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市3、中和3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1)

❖ 第53週のトピックス ❖

◆ 感染性の増加が懸念されるSARS-CoV-2新規変異株について 第4報 (国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/10090-covid19-30.html>

◆ 新型コロナウイルス感染症の直近の感染状況等(2020年12月22日現在) (国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/10089-covid19-ab19th.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																						3010	
	女																							2919
RSウイルス感染症	男																						105	
	女																							69
咽頭結膜熱	男			1	1																		2	
	女				1																			1
A群溶連菌咽頭炎	男			2		1				1													4	
	女																							741
感染性胃腸炎	男		3	3	2	1	1	1		1													15	
	女			2		1			1						3									2056
水痘	男							1	1					1									3	
	女																							129
手足口病	男																							87
	女																							73
伝染性紅斑	男																							158
	女																							121
突発性発しん	男			1																				1
	女			1	1																			2
ヘルパンギーナ	男																							173
	女																							138
流行性耳下腺炎	男																							18
	女												1											1
急性出血性結膜炎	男																							1
	女																							2
流行性角結膜炎	男																							47
	女																							42
細菌性髄膜炎	男																							7
	女																							3
無菌性髄膜炎	男																							5
	女																							15
マイコプラズマ肺炎	男																							15
	女																							1
クラミジア肺炎	男																							1
	女																							3
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							1
	女			1																				3

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

